

国語 A (知識)

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	東京都(公立)	全国(公立)
全体		32	77	79	77.4
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	4	75.0	78.2	75.4
	書くこと	4	90.3	87.0	85.7
	読むこと	6	73.1	76.3	73.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	76.2	77.8	77.2
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0			
	話す・聞く能力	4	75.0	78.2	75.4
	書く能力	4	90.3	87.0	85.7
	読む能力	6	73.1	76.3	73.8
	言語についての知識・理解・技能	18	76.2	77.8	77.2

国語 B (活用)

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	東京都(公立)	全国(公立)
全体		9	71	74	72.2
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	68.5	73.9	72.4
	書くこと	4	54.2	62.7	60.8
	読むこと	4	68.1	73.0	72.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	1	16.7	43.5	41.4
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	3	42.6	57.4	55.9
	話す・聞く能力	3	68.5	73.9	72.4
	書く能力	4	54.2	62.7	60.8
	読む能力	4	68.1	73.0	72.1
	言語についての知識・理解・技能	1	16.7	43.5	41.4

数学A（知識）

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	東京都(公立)	全国(公立)
全体		36	66	66	64.6
学習指導要領の領域	数と式	12	71.3	72.7	70.4
	図形	12	74.5	67.8	66.0
	関数	8	51.4	57.6	57.4
	資料の活用	4	56.9	58.6	57.6
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0			
	数学的な見方や考え方	0			
	数学的な技能	20	72.2	69.9	68.2
	数量や図形などについての知識・理解	16	59.0	61.4	60.2

数学B（活用）

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	東京都(公立)	全国(公立)
全体		15	43	50	48.1
学習指導要領の領域	数と式	3	40.7	48.2	46.3
	図形	6	40.7	49.6	47.1
	関数	3	48.1	53.2	50.8
	資料の活用	3	44.4	49.7	49.1
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0			
	数学的な見方や考え方	10	30.6	38.8	36.8
	数学的な技能	3	50.0	64.4	61.2
	数量や図形などについての知識・理解	2	94.4	84.9	85.1

大賀郷中学校（3年）の分析

国語

- ・国語Aの[知識]においては、すべての区分において全国の平均を上回っており、特に書くことに関しては高い結果を出している。反面、国語Bの[活用]においては、すべての区分において全国の平均を下回っている。国語Bの問題から分析すると、特に「話すこと」「表現力」が大きな課題である。

◆課題1

必要な情報を引き出す際に、相手が分かりやすいように語句を選択して話す。

○対策1

「名インタビュアーになろう」・・・相手に分かりやすいように語句を選択して話す。

◆課題2

事象や行為などを表す多様な語句について、場面や状況に応じて適切に使うこと。

○対策2

「自分が使ってみたい語句についてスピーチをする」・・・多様な語句の意味を理解し、場面に応じて適切に使う。

数学

- ・数学Aの[知識]においては、図形の正答率が高かった。関数・資料の活用が下回ってしまった。また、数学Bの[活用]においては、すべての区分において全国の平均を下回っている。特に、知識ではよかった図形が活用になると7ポイントも下回っている。数学Bの問題から分析すると、「解釈・説明する」「表現する」問題ができていないことが大きな課題である。自らじっくり考え、説明する力を付けていかなければならない。

◆課題1

事象の特徴を的確に捉え、数学的な表現を用いて説明する。

○対策1

身の回りにある模様を観察し、図形的に考察する。・・・図形の移動に着目して、見出した事象の特徴を的確に捉え、数学的に説明する。

◆課題2

図形の性質を考察する場面では、筋道を立てて考え、証明すること。

○対策2

証明した事柄を用いて、新たな性質を見出し発展的に考える。

◆課題3

与えられた情報に基づいて資料の特徴を比較して説明する。

○課題3

目的に応じて資料の傾向を整理して比較し、提案したいことの根拠を明らかにする。